

令和元年度サステナブル建築物等先導事業（気候風土適応型）第1回採択プロジェクトの提案概要

No.	プロジェクト名	イメージ図
	書類申請作成者	
	概要	

1	<p>海老名の緑陰山居</p> <p>(株)シティ環境建築設計</p> <p>①海老名市内に残された文化財の屋根形などの景観要素を取り入れ、密集市街地にあっても静寂な緑陰小住宅となるような外観・外構を計画した。</p> <p>②長寿命の家づくりに必要な維持管理を支える職人衆の技能の継承を図るために、手刻みと組立・和瓦葺き・土塗り壁・板金等の手仕事の場とした。</p> <p>③身の回りの素材で作り上げることを原則として、天然乾燥の国産材・藁床・蔦草表豊・国産植物系断熱材で計画した。</p>	
	<p>誕生と成長の家</p> <p>野の草 設計室</p> <p>①伝統工法による木組み土壁・石場建てにて地場の素材や職人、伝統技術を活かし、後継者育成のため若手の起用を積極的におこない技術継承の機会とする。</p> <p>②地域の気候風土の適応し、かつ美しい地域景観づくりのための、佇まいとしての建物形態や修景づくりを図る。</p> <p>③建築文化の発信および建築に触れる機会として現代版『結い』を試み、施主を中心に一般の人々を交えて竹小舞掻きや荒壁塗・基礎石ハツリなどおこなう。</p>	
2		